東浦町のごみ処理量とごみ処理費の公表について(平成27年度)

本町の東部知多クリーンセンターでのごみ処理量は、11,867.2トンで前年度に比べ、179.4トンの増加となりました。これは、家庭系ごみ量の70.9トン、事業活動に伴う事業系ごみが105.7トンそれぞれ増加したことによります。資源ごみ回収量は、2,548.0トンで前年度に比べ70.8トンの減少となりました。紙布類が58.0トンと減少量が多く、電子媒体の普及による紙離れが進み、紙の排出量が減ったことや、一部は新聞店独自の回収ルートなどへの流出の増加が原因と考えられます。

処理に要した費用及び収入は下図のとおりで、住民1人当りのごみ処理負担額は6,952円、世帯当りでは17,603円となり、前年度対比で1人当り575円、世帯当り1,636円、負担額が減少しました。これは、東部知多衛生組合の大東最終処分場が完成したことに伴う、負担金の一時的な減少が影響しており、対前年度比37,296千円の減額となっています。

